

# H28 イングリッシュキャンプ

## を振り返って

4年目となる平成28年度のイングリッシュキャンプには、三種類のキャンプに小・中・高等学校合わせて703名の児童生徒が参加しました。すべてのイングリッシュキャンプで、参加者が意欲的に英語の活動に取り組みました。

### 各キャンプの概要

#### 〈H28 プレティーン・イングリッシュキャンプ〉

- 時期 5月～10月（1泊2日）
- 対象 県内の小学5年生～中学1年生
- 会場 県内5会場（全6回実施）
- 主な内容
  - ・自己紹介
  - ・異文化理解
  - ・レクリエーション
  - ・英語の歌
  - ・プレゼンテーション（グループ）

参加者数  
340名

#### 〈H28 ティーン・イングリッシュキャンプ〉

- 時期 6月～11月（2泊3日）
- 対象 県内の中学2年生～高校3年生
- 会場 県内4会場（全5回実施）
- 主な内容
  - ・自己紹介
  - ・異文化理解
  - ・\*スカイプによる異文化交流
  - ・理想の友達
  - ・秋田県のPR
  - ・レクリエーション
  - ・イングリッシュキャンプビレッジ
  - ・プレゼンテーション（グループ）

参加者数  
234名

#### 〈H28 スーパー・イングリッシュキャンプ〉

- 時期 5月～10月（3泊4日）
- 対象 県内の中学3年生～高校3年生
- 会場 県内3会場（全3回実施）
- 主な内容
  - ・自己紹介
  - ・イングリッシュキャンプビレッジ
  - ・異文化理解
  - ・日本文化についてのプレゼンテーション（個人）
  - ・ディベート
  - ・英語による小論文
  - ・プレゼンテーション（グループ）

参加者数  
129名

\*スカイプ：インターネットを利用したテレビ電話

## 主な活動内容

### 異文化理解

(全イングリッシュキャンプ)

異文化理解では、ALTの出身国の文化やスポーツ、料理、アートなどを体験しました。様々な体験を通して、外国の文化を知り、同時に日本や秋田の良さの再発見につながりました。

活動：

- ・クリケット (イギリス)
- ・スモア (アメリカ)
- ・ドットペインティング (オーストラリア) 等



### プレゼンテーション

(全イングリッシュキャンプ)

全てのキャンプの最終日に、それぞれのテーマについて全員がプレゼンテーションを行いました。

プレティーン：異文化紹介について

ティーン：秋田県のPRについて

スーパー：日本を外国人に優しい国にする方法について



### 小論文

(スーパーイングリッシュキャンプ)

小論文では、あるテーマについて、肯定・否定の立場で1～2ページの論文を英語で書きました。

英語による小論文作成はとても高度な活動ですが、参加者にはたいへん好評でした。

テーマ：

- ・大学生は1年間留学すべきである
- ・週末に部活動を行うべきではない
- ・残った食品をスーパーが捨てれば、罰金を払うべきである
- ・夏休みは長くすべきである 等



来年度の各キャンプの期日や会場などについては、4月上旬に各学校にお知らせする予定です。

問合せ：秋田県教育庁高校教育課 英語教育推進班 Tel：018-860-5168